

本校が目指す姿（令和3年から令和7年）

I 本校が目指す姿

目指す学校像:本校は地域社会の未来に資する学校を目指します。

1 学校の現状や課題

本校は1学年普通科2クラス、総合ビジネス科1クラスの高校です。総合ビジネス科は横手地区における唯一の商業に関する専門学科であり、商業に関する多様な資格取得が可能です。素直で根気強い生徒が多く、高校3年間で大きく成長しています。進学では国公立大学を含む四年制大学への合格者を出している他、就職では近年、地元企業への就職が中心となっており、地域の活性化に大きく貢献しています。

今後、健全な職業観・社会性などを身に付けさせ、多様な進路実現に向けて、地域社会の課題解決に対し協働しながら取り組む能力や持続可能な社会を創造する力をもった人材を育成していきたいと考えています。また、部活動ではバスケットボール部や陸上競技部の東北大会出場、吹奏楽部の東日本大会出場など各部が健闘しており、今後も中学校との連携強化を図るなど更なる部活動の活性化を図っていききたいと思います。

2 学校を取り巻く将来の状況の予測

横手地区の中学校卒業生の大幅な減少が続くことが予想されますが、本校の特色の確立に加え、地域の信頼や期待を得て、地域社会に貢献できる人材の育成に向け、特色ある教育活動を推進することで、本校の存在価値はより高まると考えられます。

3 スクール・ポリシー

i) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

○自らの成長のために挑戦できる生徒

普通科では思考力・判断力・表現力を身に付け、幅広い知見と協調性や創造力を養い、地域社会とつながり、活性化や発展に貢献するリーダーを育成します。

総合ビジネス科では横手地区唯一の商業に関する専門学科の特色をいかし、外部と連携した探究活動（地域連携学習）や高度な資格を身に付け、他者と協働しながら、地域の課題解決に取り組み、地域社会の発展に貢献できるビジネスリーダーを育成します。

ii) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

普通科 「総合的な探究の時間」を通して自己のあり方・生き方を考えながら、地域課題を発見、解決する過程において、他者と関わり、協働することで進路目標を具体化し、実現化を目指します。

総合ビジネス科 ビジネス分野の実践力を育成するために多様な視点を取り入れ、地域との連携を重視し授業改善やキャリア教育を更に充実させて生徒の学力の伸長を図ります。

iii) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

①何事においても主体的に取り組む、学力の向上に努めようとする生徒。

②地域とのつながりを深め、地域社会に貢献しようとする意欲をもつ生徒。

③部活動や生徒会活動、探究活動等を通じて社会性や表現力を高めようとする生徒。

Ⅱ 5年間を通しての具体的な目標と取組

1 5年間を通しての具体的な目標

- i) 生徒のコミュニケーション能力を高めることで生きる力を育成し、社会との繋がりを深めます。スクールカウンセラー・外部講師の協力を得て、構成的グループエンカウンター、ソーシャルスキルトレーニング等を取り入れ、生徒のコミュニケーション能力の向上を図ります。
- ii) 地元企業やハローワーク等の協力を得て、面接指導や講演会を実施し生徒の社会性の醸成を図ります。

2 目標を達成するための具体的な方法、取組等

Method1 授業改善に努め、地域社会に貢献できる力の育成、生徒の学力の向上を目指します。

- i) 主体的・対話的で深い学びの視点から、言語能力を高める取り組みをします。具体的にはペア学習やグループ学習など生徒同士が学びあう場面を設定します。
- ii) 生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するために、発問を工夫し、積極的な発言を促します。
- iii) わかる授業の実践のため、ICT機器の活用や生徒の学習の過程や成果を評価するよう学習評価の改善に取り組み、生徒の学習改善、教師の指導改善にいかし、継続的に組織的な授業改善の充実に取り組みます。
- iv) 教員の専門性、学習指導及び生徒指導、特別な配慮や支援が必要な生徒への対応等の資質・能力を高めるために、校内研修の充実を図ります。

Method2 キャリア教育全体計画に基づき、各種事業を計画的に実施し、生徒の人間的成長と進路実現の支援に努めます。

- i) LHRやCF（Creative Future：総合的な探究の時間）を核として、キャリア教育全体計画を踏まえ、各学年の特色を生かしたキャリア教育を実践します。
- ii) 生徒の進路希望に合わせた、きめ細かい指導を行い、生徒の進路実現を達成します。
- iii) 地域社会の要望等を取り入れた教育課程の下、国公立大学進学希望者への指導の充実に努め、進路実現を図ります。また、就職内定率100%を目指します。

Method3 生徒のキャリア形成に繋がる高度な検定試験に挑戦します。

- i) 授業における基礎的な知識・技術の習得及び定着を踏まえ、補習や添削指導を通じて応用力の育成を図り、高度な資格の取得を目指します。
- ii) 教員の専門性を高めるために、研修会への参加及び資格取得等の研修に積極的に取り組みます。

Method4 総合ビジネス科の特徴である地域連携学習を通して、地域社会に対する理解を更に深め、校内外への情報発信に努めるとともに、将来の地域社会を担う人材の育成に努めます。

- i) 「総合的な探究の時間」や専門科目で身に付けた知識・技術を地域社会に還元するため地域産業及び観光を推進する活動や地域住民を対象としたICT活用の講習会などを実施します。
- ii) 地域で行われる行事やイベントに積極的に参加し、社会に開かれた教育課程で学びを深め、身に付けた資質・能力を総合的に実践すると同時に地域社会に学習の成果を発信していきます。